

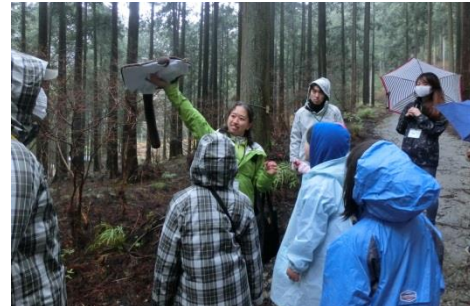
朝から雨で少し肌寒い天気でしたが、少しでも丹沢の森に触れていただきたく、午前中は野外で、午後は室内で、森に棲む生き物のお話をしたり、森の土を使った実験等を行いました。



まずは室内で、親子探しゲーム自己紹介！仲よくなれたら外の活動開始です。



活動場所では、ミツマタが満開！ミツマタの名前の由来は？？森の中にいい匂いが漂います。



スギやヒノキの葉や実を観察していると、動物の食べ痕を発見！ムササビの食痕です。近くには樹洞も発見。



水のしみだす斜面から不思議な音が「ググウ〜」タゴガエルの声です。みんなで聞き耳をたてて…



水の流れの中の岩をひっくり返したら…タゴガエルの卵が！



この後の活動のために、森の中から少しだけ土を拝借！活動後は元の場所へ。



ペットボトルに森の土を入れて、一つは柔らかかに、一つは硬く土を固めます。水を入れてみると…硬い土は、なかなか水がしみこみません。森の土は柔らかな土でないとな水を吸い込んでくれなさそうです。



最後の時間は、水原林で撮影された動物たちの写真や、いろいろな動物の痕跡を観察しました。



今度は、ゆっくりと晴れた日に！

参加者アンケートより

- ・かえるの卵など、子供が初めて見るものがあり、楽しかった。
- ・雨で森の散策が出来ず残念。
- ・森にはたくさんの情報があることが分かり、今後歩くときが楽しみになりました。
- ・ひのきの中の種や名の由来、カエルの卵他、めずらしいものや面白いことをたくさん知れてよかったです。
- ・雨天時の森も好きなので、雨天なら雨天の楽しみが知れたらもっと良かったです。
- ・ほねや皮、食べたあと他、いろいろ見れて楽しかった。

など